



湿地のグリーンウェイブ2017 参加団体募集

2017年のテーマ「湿地が守る人びとの暮らし」

ラムサール・ネットワーク日本（ラムネットJ）では、国際生物多様性の日（5月22日）を中心とする4月～7月に各地の団体が実施する自然観察会・生きもの調査・田植え・シンポジウムなどの活動を全国に伝え、お互いが連携し支え合う全国キャンペーン「湿地のグリーンウェイブ」を毎年開催しています。

湿地は、多様な生きものを育むばかりでなく、私たちに食糧やレクリエーションの場を与え、水質を浄化し、貯水機能や緩衝機能により防災・減災にも役立つなど、私たちの暮らしを支えています。しかし、埋め立てや護岸整備、ダム・堰、大規模農業、リニア新幹線など、自然を制圧しようとする流れはますます高まり、湿地の破壊が進行しています。2017年の世界湿地の日のテーマは「湿地と防災・減災」ですが、このテーマにも込められているように、湿地の機能を生かし、自然と寄り添っていくことが、私たちの暮らしを守っていく上でも大切です。そこで、湿地のグリーンウェイブ2017のテーマは、「湿地が守る人びとの暮らし」としました。みなさまの参加をよろしくお祈りします。

湿地のグリーンウェイブについて

■キャンペーンの期間

5月22日（国際生物多様性の日）を中心とした4月～7月（今年から期間を7月までに延ばしました）

■キャンペーンの内容

ラムネットJ事務局では、キャンペーン期間中に開催される湿地のグリーンウェイブ・参加イベントおよび開催団体について、下記のような支援を行います。

- ・ 全国の取り組みを掲載したチラシおよび湿地のはたらきを記したリーフレットの作成と配布
- ・ 専用ホームページでの紹介：参加イベント・参加団体の紹介、地域の湿地の紹介などを掲載
- ・ 環境省ほかによる「グリーンウェイブ2017^{※1}」への参加登録と報告
- ・ にじゅうまるプロジェクト^{※2}への参加登録
- ・ 湿地のグリーンウェイブ2017レポートの作成
- ・ 地域NGOとの共同による報告会の開催
- ・ ラムネットJで作成した「湿地の生物多様性パネル／ポスター」の貸出

※1) <http://greenwave.undb.jp/> 参照

※2) <http://bd20.jp/> 参照

2016年の
リーフレット→



■参加イベントの種類

自然観察会、生きもの調査、田植え、湿地のクリーンアップ、シンポジウム、学習会、写真・絵画展、コンサート、上映会、エコツアー、ハイキング、ワークショップ他、湿地の生物多様性保全に関連するイベント。一般参加者を募集しない、学校や職場内などの限定イベントは、その旨お知らせください。

■参加申込方法と締切

● 下記のいずれかの方法で申込書を事務局までお送りください。

* 以下のURLから申込書をダウンロードして記入し、メール添付かFAXでお送りください。

- ・ 申込書Wordファイル（パソコン記入用）

<http://www.ramnet-j.org/gw/gw2017form.doc>

- ・ 申込書PDFファイル（手書き記入用）

<http://www.ramnet-j.org/gw/gw2017form.pdf>

* 以下のURLにある申込フォームにWEB上で記入して送信してください。

- ・ 申込フォーム

<http://www.ramnet-j.org/gw/gw2017form.htm>

● 全国版チラシ掲載用：第一次申込締切 2017年2月28日（火）*

● ホームページ掲載用：第二次申込締切 2017年5月31日（水）*

- ・ チラシ掲載希望の団体は第一次申込締切に概要をご連絡ください。

● 受付後に事務局から、チラシやホームページ掲載などに関する確認のご連絡をいたします。

※イベント参加者や地域の人々に、各地の湿地での取り組みを知っていただき、お互いの繋がりを広めていくために、今年も全国版チラシを作成することにしました。チラシに掲載する内容は従来より簡単になります。《第一次申込》

また、各地のイベントや団体のこと、湿地の紹介などを詳しく案内するために、ホームページを充実させる予定です。《第二次申込》

環境省ほかによるグリーンウェイブ2017への参加登録に必要な情報も第二次申込時をお願いします。

■後援（予定）

WWF ジャパン、日本野鳥の会、日本自然保護協会、

国連生物多様性の10年市民ネットワーク、IUCN日本委員会

■申し込み、問い合わせ

ラムサール・ネットワーク日本 TEL/FAX 03-3834-6566

Eメール gw@ramnet-j.org（湿地のグリーンウェイブ専用アドレス）

湿地のグリーンウェイブ・ホームページ <http://www.ramnet-j.org/gw/>